

～岐阜県 企業版ふるさと納税～

令和7年度の寄附重点事業



岐阜県では、次の事業について、みなさまのご支援を重点的にいただき、力をあわせて取り組んでいきたいと考えています。
ご関心のある事業・分野がありましたら、企業版ふるさと納税を活用した寄附をぜひご検討ください。

(1) 若者や女性が持てる力を発揮できる働き方や職場をつくる

① ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業ブラッシュアップ応援事業



「岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業」に認定した企業に対して、アドバイザー派遣などを通じて、取組内容の点検や、企業や労働者を取り巻く環境の変化への対応に関する助言を行い、「仕事と家庭の両立支援」や「女性の活躍推進」の取組みを継続できるよう支援します。

(子ども・女性部男女共同参画推進課)

② 企業の人材確保の支援



岐阜の活力を支える産業の維持・発展のためには、人材の確保は不可欠です。県内中小企業の人材確保を支援するため、若者に県内企業を知ってもらう機会を設け、県内就職・Uターン就職を推進していきます。

(商工労働部産業人材課)

③ 起業家精神育成プロジェクト事業



スタートアップをはじめ、高校生と中学生が将来社会に出た時に必要とされる「身近な課題を発見する力」、「その課題解決のアイデアを考える創造性」などを身に付けるための教育プログラムやビジネスアイデアコンテスト等を「ぎふスタートアップ支援コンソーシアム」の会員と協力して実施します。

(商工労働部産業イノベーション推進課)

④ 建設業魅力発信事業



建設業の将来の担い手を確保するため、学生やその保護者に向けたPR冊子の配布、中学生への出前授業の実施により建設業の役割や魅力を発信するとともに、高校生の建設関係の資格取得や転職希望者の受入支援を行い、県内建設業への入職・定着を促進します。

(県土整備部技術検査課)

⑤ 建築と学生を繋ぐブリッジプログラムの実施



建築業の将来の担い手を確保するため、県内外の建築系大学生等を対象に、県内建築関係の企業や建築工事現場の見学、建築の仕事に関わる体験と、地域の魅力を同時に体験できる実習プログラムを実施します。本事業を通じ、学生が多岐にわたる建築の仕事を感じ、「岐阜で働く」イメージをもっていただくことにより、県内建築業への入職を促進します。

(都市建築部公共建築課)

(2) 子どもを産み育てやすい環境やサポートシステムをつくる

⑥ 特定不妊治療費助成事業



特定不妊治療は、令和4年4月1日以降保険適用となりましたが、なお高額な自己負担が必要となります。

そこで、不妊で悩む方に特定不妊治療を選択肢として持っていただくため、保険適用後の自己負担額に対し、1回の治療につき10万円を上限に費用を助成し、治療を望む方の経済的負担の軽減を図ります。

(子ども・女性部子育て支援課)

⑦ 児童養護施設入所児童等進学・就職等支援事業



虐待などにより児童養護施設や里親家庭で暮らす子どもたちが、進学や就職といった人生の節目に安心して新生活をスタートできるよう、経済的負担の軽減と生活の質の向上を図り、退所後の生活の安定と自立を支援します。

・中学3年生の進学・就職時等に10万円を支給

・高校3年生の進学・就職時等に50万円を支給

(子ども・女性部子ども家庭課)

(3) お年寄りや障がいがある方が活躍できる場や居場所をつくる

⑧ 高齢者・障がい者が社会参加する支援



高齢者・障がい者が生き生きと活躍できる社会を目指すため、各種団体による生きがい・健康づくり活動を支援するとともに、社会参加のきっかけづくりとなるスポーツや文化芸術の取組みを推進します。

(健康福祉部高齢福祉課・障害福祉課)

⑨ 「ねんりんピック」の県内開催に向けたスポーツ・レクリエーションの振興



令和7年10月に開催するねんりんピック岐阜2025の開催に向けて、県民皆が一つはレクリエーションを実践する「ミナレク運動」をさらに推進し、「明るく健康で、笑顔あふれる岐阜県づくり」につなげます。

(観光文化スポーツ部ねんりんピック推進事務局)

(4) 災害などに強いインフラや医療・防災システムを整備する

⑩ 地域防災力の強化・危機管理への対応力向上



南海トラフ地震が起きた場合の岐阜県の震度や、どのような被害が発生するかを想定するための調査を行い、避難方法などの防災対策を検討します。

また、地域の災害対応力を強化するため、数百名規模の関係者が参加する総合的な訓練などを行うほか、どのような季節でも住民が円滑に避難できるよう、自治会と協力して避難訓練を実施する市町村等を支援します。

(危機管理部防災課)

⑪ 災害などに強い医療提供体制の充実・強化の推進



激甚化・頻発化する豪雨災害や今後発生が予測されている南海トラフ地震等を見据え、県民が必要かつ適切な医療を受けられるよう、県内版DMAT隊員等災害医療人材の確保に取り組むほか、病院の非常用自家発電設備等整備の支援を行います。

(健康福祉部医療整備課)

(5) 鳥獣害のない里山を作り多様な価値を生む農業を推進する

⑫ 清流の国ぎふ森林・環境基金を活用した事業(環境)



生息数の増加や生息域が拡大するニホンジカ、ニホンザル、カワウ等から、農林水産物や生活環境、安全等を守るため、個体数の把握から追い払い、捕獲までの支援、捕獲の担い手の育成・確保を支援します。

(林政部森林活用推進課)

⑬ 外来魚生息拡大防止緊急対策事業



清流長良川など県内河川で相次いで特定外来生物のコクチバスが発見、岐阜県の特産であるアユなどへの食害が危惧され、生態系を脅かす存在になっています。壊滅的な被害が起こる前に、電気ショックカーポートによる駆除や遊漁者からの買取り、コクチバスの密放流違法・リリース禁止の啓発を進めていきます。

(農政部里川・水産振興課)

⑭ 多様な価値を生む農業が直面する想定外の高温への対策



近年、夏場の想定外の高温やその長期化により、水稻、夏秋トマト、イチゴ、果樹など様々な農産物で、品質及び収量の低下や病虫害の異常発生などが起きており、農業経営に大きな影響が出ています。

そこで、農業者が産地ぐるみで実施する高温に適應する生産管理技術等の導入に向けた実証や、農業者の労働環境の改善、高温に対応した新たな生産方式の開発などを支援することで、地球温暖化に適應できる農業を実現していきます。

(農政部農産園芸課)

(6) 山林や堆肥などを活用したクリーンなエネルギーを供給する

⑮ 清流の国ぎふ、森林・環境基金を活用した事業(木材利用)



地域の森林資源を有効活用し、化石燃料から木質燃料への転換を促すため、間伐等で生じる未利用材を木質バイオマス資源として活用するストーブ等の公共施設への導入や未利用材取引について支援します。また、森林環境保全の意識向上を図るため、教育福祉関連施設の木造化・内装の木質化や木製品の導入等を支援します。

(林政部森林活用推進課)

⑯ 脱炭素経営支援事業



温室効果ガスの排出削減に取り組む事業者を訪問し、温暖化の影響や脱炭素に取り組むことの経営的メリットや他事業者の優良事例を紹介するとともに、専門家による具体的な助言を実施します。

(環境エネルギー生活部省エネ・再エネ社会推進課)

⑰ 省エネの推進及び再エネの導入拡大



「脱炭素社会ぎふ」の実現に向けて、事業者による省エネ診断や省エネ・再エネの相談窓口に対する支援、水素の利活用促進を図ります。

(環境エネルギー生活部省エネ・再エネ社会推進課)

(7) 中堅中小企業の生産性を高め伝統産業の価値を発信する

⑱ 地場産業の支援



岐阜県では、古くからものづくりがさかんで、ファッション、陶磁器、家具・木工、刃物、紙、プラスチック、食品などの特色ある地場産業があります。

これら魅力的な産業を支援するため、県では関係する製品の展示や販路開拓等に対して支援を行っています。

(商工労働部地域産業課)

⑲ 周遊観光促進事業



国内外から県内全域への誘客を促進するため、本県の観光資源及び伝統文化を活用した戦国武将観光、SDGs、サステイナブル・ツーリズム等をテーマとした観光プロモーション等を実施します。

(観光文化スポーツ部観光資源活用課・観光誘客推進課)

(8) 社会課題を解決し未来を拓く新たなビジネスや産業を生み出す

⑳ 航空宇宙産業の支援



岐阜県の航空宇宙産業は、製造品出荷額と従業者数で全国3位、事業所数で全国2位を占めるなど、全国的にも高い産業集積があります。県では、航空宇宙産業の総合的な支援と新ビジネス(宇宙産業やドローン産業)への展開、人材育成・確保を両翼とする切れ目のない支援事業を実施します。

(商工労働部航空宇宙産業課)

21 森林サービス産業の育成・普及



県内各地の森林空間を活用し、「遊び」「癒し」「学び」「健康」などをテーマとした魅力ある新たな観光コンテンツの発掘・育成を支援します。また、10月～11月に森の観光コンテンツを提供する「ぎふ森フェス」を開催し、県内外からの誘客と森林サービス産業の育成と普及を図ります。

(林政部森林活用推進課)

22 岐阜情報スーパーハイウェイ管理



岐阜情報スーパーハイウェイは、高速・大容量の通信が可能な県域ブロードバンドネットワークです。「地域間情報格差の是正」「いつでも、どこでも誰でもITを利用できる環境により産業振興、地域活性化、県及び市町村の情報化推進を図る」ことを目的に構築、運用しています。

(総合企画部未来創成局情報システム課)

(9) 豊かな感性を育み多様な子どもと一緒に学ぶ教育を実現する

23 高校生と中学生が共に学ぶキャリア支援事業



高校生が講師等となり、自分の学習成果を中学生に伝えることで、中学生には目的意識をもって将来を考える機会を提供し、高校生には社会で必要とされる表現力等を身に付ける機会を提供します。

① キャリア・チャレンジDAY

→中学生が専門高校、総合学科での学習内容を体験

② 高等学校フェア

→学校の特色や地域課題等の取組を中学生へ発信

(教育委員会高校教育課)

24 ふるさと魅力体験事業



義務教育段階の児童生徒が、本県が誇る自然・歴史・文化・産業等に関する施設や史跡等で体験活動を行います。豊かな人間性を育むことを目的に、「ふるさと岐阜」の魅力を学ぶ機会や、ふるさとの文化施設における優れた文化芸術に触れる機会を創出します。

(教育委員会義務教育課)

(10) 文化や芸術、スポーツなど人生を豊かにする活動を促進する

②5 スポーツ振興を通じたまちづくり



スポーツは「する」だけでなく、「観る」「支える」など関わり方は様々です。より多くの方が関わることのできるスポーツイベントや、スポーツ施設の整備等を支援することで、県民の皆さんがスポーツに参加する機会を増やし、スポーツに親しみ、心身ともに健康に暮らせるまちづくりを全県的に広げます。

(観光文化スポーツ部地域スポーツ課)

②6 地芝居大国ぎふ振興事業



岐阜県では40を超える地芝居保存団体が活動しており、全国でも地芝居が盛んな地域です。県内には歴史ある芝居小屋や舞台が数多く現存し、江戸時代から伝わる演目や振付が大切に受け継がれています。

本事業では、県下の地芝居保存団体などが、ぎふ清流座等を舞台に公演を開催し、地芝居の魅力を県内外に広く発信していきます。

(観光文化スポーツ部文化創造課)

(11) その他のプロジェクト

②7 第42回全国都市緑化ぎふフェアの開催



令和7年4月23日(水)～6月15日(日)の54日間、県営6都市公園と飛騨地域を会場として、国内最大規模の花と緑の祭典「第42回全国都市緑化ぎふフェア」を開催します。

ご来場いただいた皆さんが、花と緑に親しみ、「自然と共生したライフスタイル」の素晴らしさを実感できる様々なイベントやプログラムを企画しています。

(都市建築部(都市公園・交通局)都市公園課)

②8 地域の担い手確保に向けた移住定住の推進



岐阜県における地域の担い手確保のために移住定住施策を推進します。三大都市圏に相談窓口を設置するほか、県外におけるフェア等のイベントの開催・出展により、岐阜県への移住定住者の増加を図ります。

(総合企画部地域振興課)

②9 SDGsの推進(持続可能な社会づくり)



SDGsの達成に向けた普及啓発やSDGsを学ぶ機会の創出により、県民一人ひとりの積極的な行動につなげる機運の醸成に取り組みます。また、SDGsに取り組む企業・団体、市町村等との連携を強化し、パートナーシップの輪を拡げていきます。

(総合企画部SDGs推進課)

③0 中部山岳国立公園魅力増進事業



中部山岳国立公園南部地域では、国内屈指の自然観光資源を活かしたエコツーリズムや自然体験プログラムを推進するとともに、映像やSNSを活用した情報発信等によって地域の魅力向上及び誘客促進を図り、持続可能な地域づくりにつなげていきます。

(環境エネルギー生活部環境生活政策課)

③1 清流の国ぎふ森林・環境基金を活用した事業(森林整備)



水源のかん養機能や土砂流出の防止等の公益的機能の高い森林を保全するため、森林所有者では整備が困難な水源地域等の森林の整備や、地域住民の生活環境を保全するための身近な森林の整備を支援します。

(林政部森林活用推進課)

③2 森林資源の活用に関する研究の推進



岐阜県は県土の81%を森林が占める森林率全国2位の森林県です。森林の恵みを活かすためにも、県産大径材の特性を生かした製品の製造技術開発や、キノコ生産管理技術やトリュフをはじめとする高級菌根性きのこ栽培技術の開発に関する研究を進めていきます。

(林政部森林研究所)

つく ところ
安心と挑戦の岐阜県：共に未来を創る場所
～「安心」と「ワクワク」に溢れ、「人やモノが集まる岐阜県」～

を目指して、寄附重点事業以外にも、多くの事業でみなさまのご支援をお待ちしております。

【お問い合わせ先】

岐阜県 総合企画部 総合政策課 地方創生係

TEL:058-272-1840

E-mail:c11122@pref.gifu.lg.jp

令和7年5月